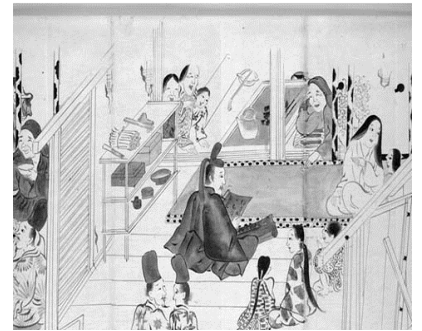


中世「絵巻物」 を読み解く

歴史研究は文献史料だけでは限界があります。それを補う上で、文字以外の史料として様々な資料が利用されています。近年では「絵巻物」等の絵画資料も盛んに用いられ、歴史研究も深まりを見せてきました。本講座では、中世社会を読み解く上で「絵巻物」が資料としてどのように用いられているかを紹介します。



絵師草子 (三の丸尚蔵館)

毎回 日曜日 午後2時～4時

回	月 日	講座内容・テーマ	講 師
1	5月 8日	歴史資料としての「絵巻物」 —中世に絵巻物が多く作成された背景を探る—	大関 直人氏 歴史研究家 専門：日本中世史 墨田区教育委員会文化財調査員 佛教大学研究員
2	5月15日	「絵師草子」 —文字と絵から中世を読む—	
3	5月22日	「北野天神縁起」 —庶民の信仰の世界—	

会 場 足立区生涯学習センター (学びピア21内)

(足立区千住5-13-5) 5階 研修室4

受 講 料 1,500円 (全3回分、初日に会場でお支払い下さい)

定 員 30名 (抽選)

申込方法 往復はがきに、住所、氏名(フリガナ)、電話番号
「中世絵巻物」と明記し下記へ郵送下さい(連名可)

申 込 先 〒120-0034 足立区千住5-13-5

問合せ先 足立区生涯学習センター内 あだち区民大学塾事務局

電話/FAX 03-5813-3759 (平日午後1時～5時)

申込締切 平成28年4月25日(月) 必着

共 催 NPO 法人あだち学習支援ボランティア「^{がくがく}楽学の会」
足立区生涯学習センター・足立区教育委員会

交通案内

常磐線・東武線・つくば ex・地下

鉄「北千住」駅下車徒歩15分

都バス・東武バス「千住4丁目」

下車徒歩3分

